

ミライ会議 東京都議会議員(西東京市選出)

桐山ひとみ

- ・西東京市議会議員5期(合併特例で6期)
- ・元テレビ体操アシスタント
- ・東京女子体育大学体育学部卒業

都政に関するご意見
お寄せください。



連絡先: 東京都議会議員桐山ひとみ事務所 〒202-0004 東京都西東京市下保谷4-1-22-211
tel 070-4480-4498 fax 042-438-6233 e-mail kiriyamahitomi@gmail.com

子どもを産み育てるために経済的負担軽減は急務な課題! 教育費の無償化は国が責任もって取り組むべき

★018 サポート

都は児童手当に代わり、所得に関係なく月額5000円を子どもに給付する制度を国に先んじて導入しましたが、これは継続事業ではなく単年度事業です。来年度も継続して予算化を予定はしていますが、夏には都知事選挙も控えておりますので継続化は不透明な現状です。

★高校等授業料の実質無償化

国公立を問わず910万円未満の所得世帯の生徒に対し国の支援金制度があり、私立に対しては都が上乗せ補助として、授業料を47万円を上限として補助し、すでに実質無償化と言っています。来年度は所得制限を撤廃し、都がさらに上乗せ補助し負担を軽減する予定です。

★給食費の負担軽減事業

給食費の負担については、来年度から23区では無償化が全ての区で実現、一方で市町村は都からの1/2の補助のみでは財政力の厳しい市町村と無償化に踏み切る自治体との格差は広がることとなります。西東京市は給食費を無償化するために必要となる経費として8億9千万円が必要であり、そのうち約3億4千8百万円が都からの補助金(就学援助費、就学奨励費、給食食材補助金)となっています。西東京市の負担額は約5億3千5百万円となります。西東京市は4月から給食費は無償となります。

★子ども未来アクション2024(2024年2月)

東京都は「チルドレンファースト」の社会の実現を目指し、都政の政策全般を子供目線で捉え直し、子供政策を総合的に推進しています。詳細は東京都の子供政策連携室の「子ども未来アクション」のページからご覧いただけます(以下のQRコードからアクセスできます)。



「子ども未来アクション」
Web ページ



東京都が進めるチルドレンファーストの社会に向けての支援体制

チルドレンファーストの社会

望む人が安心して子供を生み育てることができる社会の実現 戦略1・2・3・5・7

予想を超える速さで進展する少子化に対し、あらゆる対策を迅速に展開するため、本来国が取り組むべき高校等授業料の実質無償化や学校給食費の負担軽減への支援に踏み出し、経済的負担の軽減を大胆に行うなど、子育てを全力でサポート

出会い・結婚	妊娠・出産	乳幼児期	学齢期・高校生	18歳以降
<p>◆ 出会いの機会を創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AIマッチングシステムをポータルサイトと連携し、本格稼働 ・ 交流イベント実施回数の拡大(5→10回程度) ・ WEB婚活相談の窓口枠を拡大 	<p>◆ 経済的負担の軽減を大胆に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 0歳から18歳の子供たちに1人当たり月額5千円を支給する「018サポート」 ・ 「出産・子育て応援事業」と「ときょうママパパ応援事業」を連動し切れ目なく支援 <p>妊婦時 6万円 出産後 10万円 1歳又は2歳前後 6万円</p> <p>◆ 卵子凍結への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未受精卵凍結への費用助成件数を拡大(200件→2,000件) ・ 凍結卵子を使用した生殖補助医療への費用を助成 ・ 妊娠・出産に関する講座への参加者が受けられる検査種目を拡充、男性向けメニューを追加 	<p>◆ 「小1の壁」解消に向けた学童クラブへの支援など、子育て環境や教育等の質を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認証保育所・認可外保育施設における虐待等の不適切な保育に関する相談窓口を設置 ・ SNSなどから日常的な不安や悩みを相談できるチャット相談を開始 ・ 「孤育て」防止のため、定期訪問等による見守りと傾聴・協働による伴走支援を行う区市町村を拡大 <p>◆ 「防げる事故」を確実に防ぐための環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故情報を収集・分析し、子供の成長・発達段階に応じた、エビデンス・ベースの事故予防策を開発・展開 	<p>◆ 学校授業料の負担軽減 所得制限撤廃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校等授業料の実質無償化 ・ 都立大等授業料の助成の実質無償化 ・ 私立中学校等授業料の助成の実質無償化 ・ 学校給食費の負担軽減 	<p>◆ 思春期の悩みに対する相談体制等を強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産婦人科学校医を任用する都立高校等を拡大し、対面又はオンラインによる個別相談の機会を充実 ・ ときょう若者ヘルプサポート(わかさぽ)の拡充 ・ SNS等で「ユースヘルプ」を戦略的に発信
<p>◆ 結婚を望む方や子育て中の方を社会全体で応援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 婚活から結婚後の生活に係るエピソードを漫画化し公開 ・ 結婚まつわる「思い出ソング」を広く募集し紹介 ・ 「ブッシュ型子育てサービス」や「保活ワンストップ」等を実現し、こどもDXを推進 	<p>◆ 東京こどもすくすく住宅の更なる供給促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京こどもすくすく住宅の認定を取得する事業者への直接的な支援の規模を拡大(約1,600戸→約3,000戸) 	<p>◆ 子育て世帯に配慮された戸建住宅における認定制度のあり方について検討</p>	<p>◆ 独自の認証学童クラブ制度の創設に向け、調査研究を実施、区市町村において一部先行実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昼食提供を行う学童クラブの経費を補助し、昼食発注業務や集金業務に対する負担を軽減 ・ 私立専修学校高等課程の運営費の一部を補助 	<p>◆ 妊娠・出産・育児等の一連の知識や支援策を都内企業等に広く普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都営地下鉄車内における子育て応援スペースを拡充
<p>出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまでライフステージを通じてシームレスに支援</p>				

桐山ひとみ都議会質問(文書質問)

都県境を越えた道路ネットワークの強化は不可欠!!

★北多摩地域周辺の都市計画道路について

調布保谷線と保谷駅から北にのびる福泉寺通りまでは、西東京3・3・14号線の開通により結ばれましたが、北園までは道幅も狭く大型車も通行するため、放射第七号線の早期整備が望まれています。

この整備により、したみち通りなどの生活道路の混雑緩和、歩行者や自転車の安全性や利便性の向上、歩道の植栽や電線類の地中化による良好な道路環境が期待されています。

また調布保谷線～西東京3・3・14号線～放射第七号線と東京外かく環状道路が結ばれることで、交通の円滑化やアクセス性の向上が図られることも大いに期待されている道路の一つです。

Q 放射第七号線の用地取得状況について伺います。

A 放射第七号線は、北園交差点から西東京市境までの約2キロメートルの区間で事業を実施、令和4年度末時点の用地取得率は98パーセント。早期の交通開放に向け残る用地の取得に鋭意取り組みをしている。



放射七号線計画事業区間

